

SHUNGA

春画展

大英博物館特別出品

永青文庫



会期 / 2015年9月19日(土)

~ 12月23日(水・祝)

午前9時30分~午後8時

会場 / 永青文庫 東京都文京区目白台

永青文庫

大英博物館特別出品

春画展

世界が、先に驚いた。

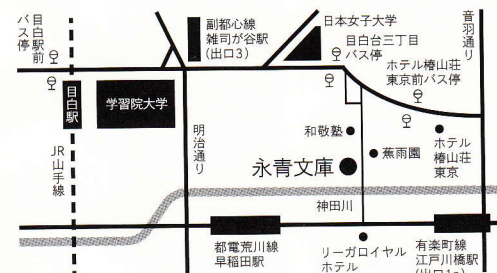
2015年9月19日(土) ~ 12月23日(水・祝)

前期 9月19日(土)~11月1日(日)
 後期 11月3日(火・祝)~12月23日(水・祝)
 開館時間:午前9時30分~午後8時
 ※日曜日は午前9時30分~午後6時まで
 ※入館は閉館の30分前まで
 休館日:月曜日(祝日の場合は開館)
 入場料:一般1500円(1300円)※()内は前売
 チケット販売:チケットびあ/ロソンチケット/
 イープラス/セブンチケット
 ※高齢者・学生・団体の割引はございません。
 ※18歳未満は入館禁止

主催:永青文庫、春画展日本開催実行委員会
 特別後援:国際浮世絵学会
 後援:ブリティッシュ・カウンシル、
 朝日新聞社、産経新聞社

協力:ANA TOPPAN 日本通運 MountPosition
 COMITE CHAMPAGNE

交通案内:JR目白駅より都営バス新宿駅西口行き(白61)
 にて「ホテル椿山荘東京前」下車徒歩5分
 東京メトロ有楽町線「江戸川橋駅」より徒歩15分
 東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」より徒歩20分
 当館に駐車場はございませんので、
 お車でのご来館はご遠慮ください。



永青文庫 東京都文京区目白台1-1-1

ハローダイヤル:03-5777-8600
<http://www.eiseibunko.com/shunga/>

浮世絵春画は人間の性愛を描いた浮世絵(肉筆画、版画、版本)の総称です。江戸時代を通じて制作された浮世絵春画は、2000点から3000点にのぼるとされ、大名から庶民まで貴賤を問わず、老若男女に愛好されました。人間の自然な営みである性を主題とする絵画は、古今東西にわたって広く存在しますが、その中で日本の浮世絵春画は質量共に群を抜いており、まさに世界に誇るべき美の世界を創出しています。本展は日本初の春画展として、海外は大英博物館およびデンマークから、また、日本の美術館や個人コレクションから「春画の名品」を集め、前期後期の二期に分けて展示いたします。溪斎英泉、歌川国貞、月岡雪鼎、鈴木春信、鳥居清長、喜多川歌麿、葛飾北斎など、浮世絵の大家たちによる作品のほか、徳川将軍や大名家の絵師・狩野派の肉筆作品など、幅広い展開をオリジナル作品で鑑賞できます。世界が驚嘆した“春画って凄い”を再発見してください。広く愛された春画を楽しんでいただければと思います。日本初のこの貴重な機会を是非ご堪能ください。



A. 鳥居清長「袖の巻」(部分)/柱絵横判錦絵/天明5年頃(1785)/国際日本文化研究センター蔵 [後期展示] B. 喜多川歌麿「歌満くら」/大判錦絵/天明8年(1788)/個人蔵 [前期展示] C. 鈴木春信「煙管」/中判錦絵/明和6年頃(1769)/個人蔵 [後期展示] D. 「狐忠信と初音図」(春画屏風)/紙本着色/二曲屏風一隻/江戸時代(19世紀)/個人蔵 [前期展示]
 表: 喜多川歌麿「ねがひの糸口」(部分)/大判錦絵/寛政11年(1799)/国際日本文化研究センター蔵 [後期展示]

着物Day 11月7日(土)・12月5日(土)

当日、着物を着て来場される方は、男女を問わず入場料が800円になります。(但し、18歳未満を除く)

講演会

ロンドン春画展の回想と
 東京春画展への期待

2015年9月20日(日)
 午後2時~午後3時30分
 ホテル椿山荘東京
 ティモシー・クラーク氏
 (大英博物館学芸員)

江戸文化と春画展

2015年10月10日(土)
 午前10時30分~午前12時
 和敬塾大講堂(永青文庫隣り)
 磯田道史氏
 (静岡文化芸術大学教授)
 早川多氏
 (国際日本文化研究センター名誉教授)

春画展開催記念シンポジウム

2015年11月28日(土)午後1時~午後4時
 和敬塾大講堂(永青文庫隣り)
 司会進行:小林忠氏
 パネリスト:早川多氏、木下直之氏、
 山本ゆかり氏、石上阿希氏、三宅秀和氏

※講演会、シンポジウムともに往復はがきによる事前申込制です。申込み方法詳細は、ホームページでご確認ください。

永青文庫 春画展